

記者発表資料  
平成21年7月17日  
(財)横浜市芸術文化振興財団  
横浜にぎわい座副館長  
森井健太郎 TEL231-2525

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

横浜にぎわい座 横浜開港 150 周年記念特別公演 創作大衆芸能

「**JAZZ**」+「和妻(日本奇術)」=ジャズマ!

「**JAZZMA!**」

JAZZは、1925年7月1日(水)、伊勢佐木町の芝居小屋「喜楽座」で美貌の奇術師、松旭齋天勝が行った帰朝披露公演で日本に初めて紹介されました。

天勝がアメリカからスカウトしてきたジャズ・バンドのカール C.ショウ・カンパニーが、凱旋公演の幕開けに7人編成の賑やかなジャズ・バンド演奏を行いました。

この時、「ライム・ハウス・ブルース」、「シャイン」に加え G.ガーシュインが前年のミュージカル「ジョージ・ホワイトのスキャンダラス」のために書いたナンバー「サムバディ・ラヴス・ミー」も演奏されました。

公演は、連日満員の盛況ぶりで横浜市民の面目躍如たるものがあります。

横浜にぎわい座では、西欧文化受け入れの幕開けとなった「開港」から150周年という記念すべき年に、「和妻(日本奇術)」「JAZZ」「演芸場=(横浜にぎわい座)」等々のキーワードを集積した、全く新しいパフォーマンス「**JAZZMA! (ジャズマ)**」を創造発信いたします。

当代随一の藤山新太郎が和妻を務め、中川喜弘のデキシー・バンドが当時の音を奏でるといふ、豪華コラボレーションが実現、グランドフィナーレでは、天勝が得意とした「水芸」を華やかに繰り広げ、真夏のひと時を夢の世界へと誘います。

どうぞ「新しい大衆芸能の誕生」にご期待ください!

横浜にぎわい座が開港150周年への思いを込めて制作する当公演を、数多くのお客様に御覧いただきたく、是非ともご紹介くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

企画名	横浜にぎわい座 横浜開港 150 周年記念特別公演 創作大衆芸能 「 <b>JAZZ</b> 」+「和妻(日本奇術)」= 「 <b>JAZZMA!</b> (ジャズマ!)」
日時	平成21年8月29日(土) 15:30開場 16:00開演 8月30日(日) 15:30開場 16:00開演
会場	横浜にぎわい座 芸能ホール
出演	藤山新太郎(和妻)、藤山晃太郎(和妻)、中川喜弘とディキシーデックス(JAZZ)
入場料	一般 前売 3,500円 当日 4,000円、中学生以下 前売 2,000円【発売中】
主催	横浜にぎわい座 (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団・株式会社 横浜アーティスト 共同事業体)
協力	社団法人 日本奇術協会、横浜 JAZZ 協会、横浜 JAZZPROMENADE 実行委員会
後援	市民活力推進局、神奈川新聞社、tvk、RFラジオ日本、FMヨコハマ、横浜市ケーブルテレビ協議会
お問合せ	横浜にぎわい座 担当: 森井、渡辺 〒231-0064 横浜市中区野毛町3-110-1 Tel:045-231-2525 Fax:045-231-4545